

診療後の安心を送信。

ドクター

かがりつけ

- QRコードで「ピッ!」と簡単受付。
- 「その後、お加減はいかがですか?」帰宅後、メールでアフターケア。
- メールテンプレート機能があるから、沢山のメールも楽々送信。



実用新案登録第3113232号

選ばれる医療機関を目指して

団塊世代の大量リタイアをひかえ、医療機関も選別の時代に入ろうとしています。

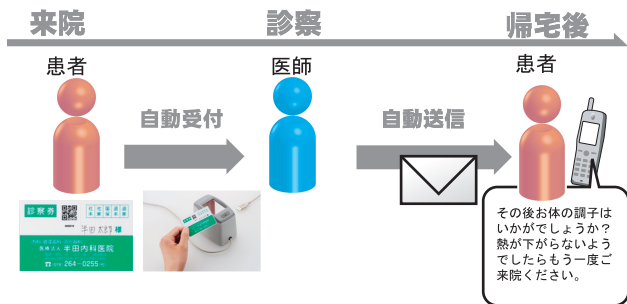
また医療行政も医療費抑制にシフトし、今までのように検査・処方を行うほど高報酬という時代は過去のものになっています。

これからは「患者」ではなく「お客様」として来院者との良好な関係を構築し「選ばれる病院」としてアクションを起こさなければ経営的にも厳しい時代を迎えようとしています。



かがりつけは、来院者に対して「病状お伺い」「検査結果」「定期検診お知らせ」などの各種メールを簡単に配信でき、院外でも病院と患者のコミュニケーションを継続するための「患者CRM(カスタマー・リレーション・マネジメント)」ソリューションです。

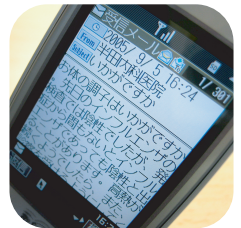
まるで「かがりつけ医」がいつでも身近にいるような安心をインターネットを通じて提供し、「選ばれる病院」づくりに貢献します。



※パソコンのメールでも受信可能

ポイント1 患者様と強固な1対1の関係を築くことができます。

継続治療が必要にも関わらず途中で通院をやめてしまう患者に対して、来院促進や検診を促すことにより病院・患者双方に大きなメリットがあります。



いままでも事務職員が電話などで来院を催促していたものが自動メール配信で代替でき、病院事務の効率化を図れるとともに、連絡忘れなどのミスも軽減できます。

ポイント2 来院患者全てにメールを送るのは大変なのでは?

かがりつけならとても簡単です。

メールのテンプレート機能があるので容易にメールを送る事ができます。

「病状お伺い」「検査結果」「定期検診のお知らせ」などの項目別や、来院者の症状別にテンプレートを作成しておけば、あとは送信するだけ。



電話や、実際の来院でお話するよりも時間が短縮され、より多くの来院者に対して、きめ細かいサービスを実現できます。

ポイント3 導入が複雑そうなのですか?

お持ちのパソコンのWebブラウザ上で操作するシステムですので、パッケージ内容以外の特別なハードやソフトを必要としません。

そのため初期投資を低く抑えられ、将来的にも他のシステムとの連携や他の病院との情報共有(薬歴や治療歴)が可能です。



導入医院の声

サービス導入後2ヶ月余りで100名を超える患者様にご利用いただき、概ねご好評を頂いています。若い患者様はもちろん70歳以上のご高齢の患者様にもご利用いただいております。改めて携帯電話やメールの普及率の高さに驚きです。

中でも検査結果や、一斉メールによる休診情報などが特に喜ばれています。また、メールを受け取った翌日に来院していただける患者様も多く見られ、診察もスムーズになりました。

金沢市 半田内科医院 鍛冶恭介医師



- パッケージ内容
 - ・アプリケーション本体
 - ・受付チェックインアプリケーション
 - ・専用データベース
 - ・専用QRコードリーダ
 - ・QRコード生成キット
- 推奨環境
 - サーバ: Linux, Solaris, Apple 推奨
 - 医師端末: windows95以上またはインターネットに接続できるコンピュータ
 - 受付端末: windows2000、またはXP以上推奨

お問い合わせ先

開発元: 株式会社フィックス インターメディア事業部